

非核平和都市品川宣言

2018 品川区平和使節

派遣レポート



非核平和都市品川宣言

今、この地球に、
人類は自らを滅ぼして余りある核兵器を蓄えた。
いまだかつて、開発された兵器で使われなかったものはない。
これは、歴史の恐るべき証明である。

一刻も早く、核兵器をなくさなければならない。
頭上に核の閃光がひらめく前に。
遅すぎたとき、それを悔やむだけの未来すら、
我われには残されていない。

品川区は、核兵器廃絶と恒久平和確立の悲願を込めて、
ここに非核平和都市を宣言し、全世界に訴える。
我われは、いかなる国であれ、いかなる理由であれ、
核兵器の製造、配備、持込みを認めない。
持てる国は、即時に核兵器を捨てよと。

このかけがえのない美しい地球と、
そこに住む生きとし生けるものを、守り伝えるために。

昭和 60 年 3 月 26 日

品川区



「シンボルマーク」

はじめに

品川区では、核兵器の廃絶と恒久平和の確立を願い、昭和 60 年 3 月 26 日に、区民の総意のもとに「非核平和都市品川宣言」を行いました。

この宣言の趣旨を一人でも多くの方々に理解していただき、戦争の悲惨さや平和の大切さについて一緒に考えていくため、品川区では様々な事業に取り組んでまいりました。

本紙における、広島・長崎への平和使節派遣事業は、宣言の趣旨を次世代に語り継いでいくことを目的として、昭和 62 年から実施していた「青少年広島の旅」を引き継ぎ、平成 15 年度から始めたものです。「品川区平和使節」と位置づけ、本年度で 16 回目を迎えました。

今回、広島へは品川区立中学校 8 年生 15 名、長崎へは一般公募の青少年 5 名を派遣いたしました。平和を願う呼びかけに、区民の方などからたくさんの千羽鶴が寄せられました。平和使節派遣生はそれぞれの鶴にこめられた「平和」への願いを胸に、区民の代表として広島・長崎へ献架いたしました。

特に広島の派遣生はそれぞれの学校の文化祭や学習発表会において、派遣生一人ひとりが知恵を振り絞り、友達や地域の方々に一生懸命平和への想いを伝えました。

この「派遣レポート」には、平和式典への参加、資料館の見学、被爆者講話の聴講、碑めぐりなどを通して、派遣生が感じ、学んだ貴重な経験が報告されています。今回の経験を通して、平和の尊さ、大切さに対する認識を深め、その「想い」が学校や職場、地域社会に広がり、あらためて平和について考えるきっかけになれば幸いです。

末筆ではありますが、本事業の実施にあたりご協力いただきました講師の大隅勝登様、西岡 由紀夫様、広島市、長崎市、千羽鶴を託していただきました方々他、関係者の皆様に心から御礼申し上げます。

平成 31 年 3 月

品川区

目次

はじめに	1
第1部 中学生広島平和使節派遣	
1. 行動日程表	3
2. 行動のスナップ	5
3. 感想文	8
4. 被爆者講話	24
5. 碑めぐり講話	36
6. 成果報告	38
第2部 青少年長崎平和使節派遣	
1. 行動日程表	47
2. 長崎での主な活動	
（1）青少年ピースフォーラム開会行事（被爆体験講話）	50
（2）被爆建造物等のフィールドワーク	51
（3）平和祈念式典	52
（4）平和学習（意見交換）	53
（5）長崎原爆資料館見学	54
（6）自主研修・市内見学	55
3. 成果報告書	57
4. 派遣をふり返って（感想）	63
第3部 資料編	
1. 広島	
（1）広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式次第	65
（2）平和宣言	67
（3）平和への誓い	69
2. 長崎	
（1）長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典次第	70
（2）長崎平和宣言	71
（3）平和への誓い	73

第1部

中学生広島平和使節派遣



出発前品川駅にて（8月5日）

●派遣生

【前列左より】

浜川中学校 : 二上 翔
大崎中学校 : 桜井 瑠海
荏原第一中学校 : 金子 耀平
荏原第六中学校 : 住田 彩葉
鈴ヶ森中学校 : 野村 春花
荏原第五中学校 : 牧田 沢英
伊藤学園 : 鈴江 翠花

【後列左より】

荏原平塚学園 : 麻生 和勇斗
東海中学校 : 小倉 丈
品川学園 : 折原 羽海
豊葉の杜学園 : 山下 悠真
富士見台中学校 : 田中 凜
戸越台中学校 : 清水 結莉
八潮学園 : 石 弥織
日野学園 : 鈴木 茜

●引率者

荏原第一中学校副校長 : 鈴木 祐吾 大井第一小学校副校長 : 倉次 里絵
浜川中学校主任教諭 : 福永 健一 総務部総務課 : 尾上 大地

1. 行動日程表

第16回中学生広島平和使節派遣 平成30年8月5日～7日(2泊3日)

8月5日(日)

時 間	行 動 内 容	場 所
8:30	集合・出発式	JR品川駅新幹線北口
9:17	品川駅発(新幹線)・昼食	
13:08	広島駅着	
14:15～15:50	被爆体験者講話	広島YMCA国際文化センター
16:00～18:00	原爆ドーム・平和記念公園 見学等	平和記念公園
18:30～19:30	夕食・打ち合わせ	レストラン「リバーズガーデン」
20:00	ホテル着・一日のまとめ	広島ワシントンホテル
22:00	就寝	

8月6日(月)

時 間	行 動 内 容	場 所
6:30	集合・朝食	広島ワシントンホテル
8:00～9:00	平和記念式典参列	平和記念公園
9:30～12:00	意見交換会	広島YMCA国際文化センター
12:10～13:10	昼食	「お好み村」
13:20～14:10	袋町小学校平和資料館見学	袋町小学校
14:30～16:20	広島平和記念資料館見学	平和記念公園内
16:20～18:00	原爆死没者追悼平和祈念館見学	平和記念公園内
18:00	灯ろう流し	元安川
18:30～19:45	夕食	レストラン「リバーズガーデン」
19:55～20:15	灯ろう流し 見学	元安川
20:30	ホテル着・一日のまとめ	広島ワシントンホテル
22:00	就寝	

8月7日(火)

時 間	行 動 内 容	場 所
7:00	集合・朝食	広島ワシントンホテル
8:30	ホテルチェックアウト	
9:00～10:30	碑めぐり講話	平和記念公園
11:45	広島駅到着	
13:17	広島駅発(新幹線)・昼食	
17:06	品川駅着・解散式	
17:25	解散	JR品川駅新幹線北口

◎事前学習会・事後報告会について

第1回事前学習会 6月15日(金)

派遣生が派遣の目的を理解し、より高い意識をもって、派遣に臨めるよう事前学習会を開催しました。

- (1) 派遣生自己紹介
- (2) 非核平和都市品川宣言事業について
- (3) 広島平和使節派遣事業について
- (4) 広島・原爆について学習
- (5) 事前学習課題について
- (6) 派遣日程や生活面・健康管理について



第2回事前学習会 7月20日(金)

各グループが第1回目の事前学習会で決めたテーマ「核の現状」「東京で原爆がおとされたら…」「原爆投下前と後の変化」の内容をグループ内で発表、意見交換を行いました。その内容を各グループでまとめ、全体へ発表しました。最後にスケジュールと注意事項を確認しました。

- (1) グループ学習
- (2) 「派遣のしおり」内容確認
- (3) 派遣の諸注意事項について



事後報告会 8月22日(水)

一人一人が広島で学んだこと、感じたことなど感想を発表しました。その後、今回の経験を同年代に伝えていくため、各中学校における派遣成果発表について確認しました。

- (1) 派遣の感想発表
- (2) 広島派遣の写真配布
- (3) 各学校における成果発表について



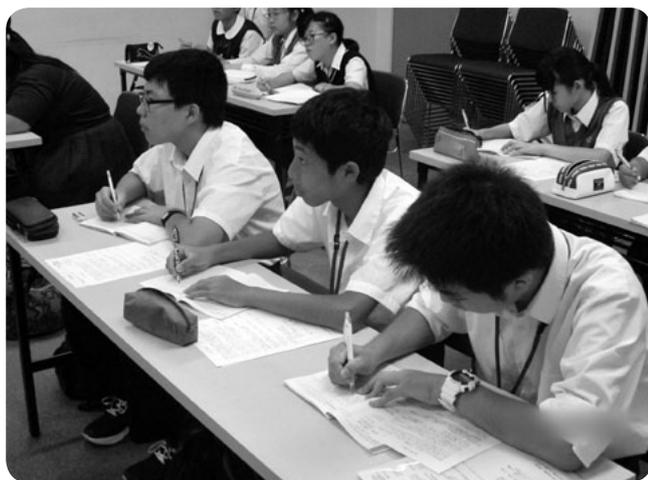
2. 行動のスナップ



品川駅で出発式 8月5日



被爆者講話① 8月5日



被爆者講話② 8月5日



平和記念公園を見学① 8月5日



平和記念公園を見学② 8月5日



区の代表として千羽鶴を捧げる 8月5日



平和記念式典参列 8月6日



意見交換等（講話や式典参加を通じて
感じたことをまとめる）8月6日



灯ろう作り① 8月6日



灯ろう作り② 8月6日



広島名物お好み焼き（お好み村で昼食）8月6日



袋町小学校資料館にて 8月6日